

第二課 敬語

L2A 尊敬表現

**A0 和訳** 次の文を「尊敬語」を使って日本語に訳しなさい。各文に（少なくとも）二通りの違った訳を見つけなさい。

1) Quand est-ce que vous repasserez par Nagano ?

1.1 \_\_\_\_\_

1.2 \_\_\_\_\_

2) Le directeur commercial n'est pas encore arrivé à son bureau ce matin.

2.1 \_\_\_\_\_

2.2 \_\_\_\_\_

3) Mangez avant que ça refroidisse.

3.1 \_\_\_\_\_

3.2 \_\_\_\_\_

4) Prenez cette chaise, je vous prie.

4.1 \_\_\_\_\_

4.2 \_\_\_\_\_

5) Comment vous appelez-vous ?

5.1 \_\_\_\_\_

5.1 \_\_\_\_\_

6) Avez-vous déjà lu "Da Vinci Code" de Dan Brown ?

6.1 \_\_\_\_\_

6.1 \_\_\_\_\_

7) Avez-vous déjà vu "Da Vinci Code" de Ron Howard ?

7.1 \_\_\_\_\_

7.2 \_\_\_\_\_

8) J'ai entendu dire que vous allez vous marier bientôt.

8.1 \_\_\_\_\_

8.2 \_\_\_\_\_

**AI 練習**

**AI-1** 例のように変形して書きかえなさい。

例 待つ → 待たれる      着る → 着られる

1. 山下教授は一度アメリカでアインシュタインに会っている。

→ \_\_\_\_\_

2. 松本知事はどこでタクシーを降りるのだろうか。

→ \_\_\_\_\_

3. 森田さんは先月離婚した。

→ \_\_\_\_\_

4. 加藤さんの奥様はお酒もタバコもたくさん飲む。

→ \_\_\_\_\_

5. ベイル神父様は毎朝二時間黙想をするそうだ。

→ \_\_\_\_\_

6. 渡辺さんのお母様はもう九十才になったのにあいかわらずとてもお元気だ。

→ \_\_\_\_\_

7. その知らせを聞いてルクレール先生はとてもおどろいた。

→ \_\_\_\_\_

8. 先生は静かにうなずくだけで、我々の質問に答えようとはしなかった。

→ \_\_\_\_\_

9. 橋本部長は八時にホテルを発つことにすると言った。

→ \_\_\_\_\_

10. お客様がもう来ているとお父さんに言ってきて。

→ \_\_\_\_\_

AI-2 例のように変形して尊敬表現に書きかえなさい。

例 待つ → お待ちになる                      閉める → お閉めになる

1. 山下教授はその本をアメリカにいる時に書いた。

→ \_\_\_\_\_

2. 竹内専務は何時ごろ会社に戻りますか。

→ \_\_\_\_\_

3. 「お風呂にはもう入りましたか。」

→ \_\_\_\_\_

4. 隣りのお嬢さんは有名な文学賞を取った。

→ \_\_\_\_\_

5. 加藤さんの奥様はお酒もタバコもたくさんやる。

→ \_\_\_\_\_

6. 「先にお食事をすませてください。」

→ \_\_\_\_\_

7. 停電でお客さまが困っている。

→ \_\_\_\_\_

8. 「お客様がもう来ている」とお父さんに言ってきて。

→ \_\_\_\_\_

9. 「さっきお宅の光子さんがこれを持って来ましたよ。」

→ \_\_\_\_\_

10. 今夜、救い主が生まれた。

→ \_\_\_\_\_

AI-3 次の文を例にならって書きかえなさい。

例 田中先生が来た→ 田中先生がいらっしゃいました。

1. 社長の息子さんが有名な俳優と結婚するようです。

→ \_\_\_\_\_

2. 「すみません、ご主人はもう寝ていますか。」

→ \_\_\_\_\_

3. うちも祖父が死んでもう十年になります。

→ \_\_\_\_\_

4. 校長先生はワインを何杯飲んだのだろうか。

→ \_\_\_\_\_

5. 「もしもし、金子と申しますが、デュポン先生はいますか。」

→ \_\_\_\_\_

6. 「レポートの期限のこと、先生は何と言ってた？」

→ \_\_\_\_\_

7. 「大学を出てから、あの方は何をするつもりなんでしょうか。」

→ \_\_\_\_\_

8. 「そのことはお父様もまだ知らないんじゃないですか。」

→ \_\_\_\_\_

9. 「ご両親が心配するから、時々電話ぐらいは掛けてあげなさいよ。」

→ \_\_\_\_\_

10. 「さっきのお客さんが決勝戦のチケットはダフ屋から分けてもらったと言っていましたよ。」

→ \_\_\_\_\_

**AII 宿題**

**AII-1** 次の言葉のうち「尊敬語」だけを選び、その意味（一つとは限らない）を書きなさい。

なさる お見えになる ご覧に入れる お越しになる お掛けになる 存じ上げている いらっしゃる お住まいだ 頂戴する  
失礼する 頂く 申し上げる お目にかかる 亡くなる お休みになる うかがう おいでになる 拝見する ご覧になる  
お目にかける 下さる 願います おっしゃる 召し上がる ご存知だ 差し上げる

- ① \_\_\_\_\_
- ② \_\_\_\_\_
- ③ \_\_\_\_\_
- ④ \_\_\_\_\_
- ⑤ \_\_\_\_\_
- ⑥ \_\_\_\_\_
- ⑦ \_\_\_\_\_
- ⑧ \_\_\_\_\_
- ⑨ \_\_\_\_\_
- ⑩ \_\_\_\_\_
- ⑪ \_\_\_\_\_
- ⑫ \_\_\_\_\_
- ⑬ \_\_\_\_\_
- ⑭ \_\_\_\_\_
- ⑮ \_\_\_\_\_

**AII-2** 次の動詞の尊敬語の形を書けるだけ書きなさい。

- 行く \_\_\_\_\_
- 来る \_\_\_\_\_
- いる \_\_\_\_\_
- する \_\_\_\_\_
- 言う \_\_\_\_\_
- くれる \_\_\_\_\_
- 食べる \_\_\_\_\_
- 聞く \_\_\_\_\_
- 見る \_\_\_\_\_
- 読む \_\_\_\_\_
- 待つ \_\_\_\_\_
- 送る \_\_\_\_\_
- 持つ \_\_\_\_\_
- 出発する \_\_\_\_\_
- 入院する \_\_\_\_\_
- 連絡する \_\_\_\_\_

**AIII 復習**

**AIII-1** 例にならって、尊敬語を使った文を書きなさい。

例: 先生は出かけました。 → a) 先生は出かけられました。 → b) 先生はお出かけになりました。

1. 課長は毎朝新聞を読みます。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
2. お客様はもう帰りましたか。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
3. 中村さんはよく手紙を書きます。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
4. お酒を飲みますか。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
5. 部長は昨日会社を休みました。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
6. 社長は今日パリへ発ちました。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
7. 橋本さんに電話をかけましたか。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
8. 今朝のラジオのニュースを聞きましたか。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
9. いつ、この絵を買いましたか。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_
10. ポールさんは日本語の勉強を始めたそうです。  
a) \_\_\_\_\_ b) \_\_\_\_\_

例: 林さんは来週ロンドンへ出張するそうです。

→ a) 林さんは来週ロンドンへ出張されるそうです。

→ b) 来週ロンドンへ（ご/お）出張なさるそうです。（一部の語では「ご出張になる」の形も可）

1. 田村さんはフランス近代史を勉強しています。  
a) \_\_\_\_\_  
b) \_\_\_\_\_
2. 中村さんのおじいさんは毎日公園を散歩します。  
a) \_\_\_\_\_  
b) \_\_\_\_\_
3. いつアメリカを旅行しましたか。  
a) \_\_\_\_\_  
b) \_\_\_\_\_
4. 先生は以前から万葉集を研究しています。  
a) \_\_\_\_\_  
b) \_\_\_\_\_
5. 上田さんは今度北海道へ転勤するそうです。  
a) \_\_\_\_\_  
b) \_\_\_\_\_

AIII-2 次の文を敬語を使って日本語で言いなさい。

1. Quand est-ce que M. Nakagawa vient à Paris ?

---

2. Dans quel coin/secteur de Paris habitez-vous ?

---

3. Combien d'enfants avez-vous ?

---

4. Il paraît que votre femme aussi parle bien allemand.

---

5. Qu'est-ce que vous lisez comme journal ?

---

6. Est-ce que M. Terada fait souvent du sport ?

---

7. Notre président va-t-il voir le président de Toyota cet après-midi ?

---

8. À quelle heure le PDG de Matsushita arrive à l'aéroport ?

---

9. Êtes-vous déjà allé au Mont Saint Michel ?

---

10. Notre président dit qu'il va déjeuner avec le PDG de Sony France.

---

**L2B 謙譲表現**

**BI 練習**

BI-1 例のように変形して、書きかえなさい。

例 先生の家でワインを飲んだ。 → 先生のお宅でワインを頂いた。

1. 「先生が書いた本は全て読みました。」

→ \_\_\_\_\_

2. 「明日の三時頃、先生の家へ行ってもいいでしょうか。」

→ \_\_\_\_\_

3. 私は昨日も先生の研究室に来た。

→ \_\_\_\_\_

4. 私は君のお父さんにお礼を言いたくて電話をかけたんだ。

→ \_\_\_\_\_

5. それではせっかく作ってもらった料理を熱いうちに食べましょう。

→ \_\_\_\_\_

6. この度市長に会えたことを誠に光栄に思います。

→ \_\_\_\_\_

7. 洋子のご両親が心配なさっていたので、メールを打った。

→ \_\_\_\_\_

8. 「課長、我々はレポートの提出期限をまだ聞いていません。」

→ \_\_\_\_\_

9. 「奥様に先生への伝言を頼んでもいいでしょうか。」

→ \_\_\_\_\_

10. 用事があるので、先に帰った。

→ \_\_\_\_\_

**BI-2** 例のように変形して、書きかえなさい。

例 読む ⇒ お読みする

1. 先生を教室の前で三時まで待ったが、いらっしゃらなかった。

→ \_\_\_\_\_

2. 「その鞆、重そうですね。私が持ちましょうか。」

→ \_\_\_\_\_

3. 「もう遅いから、先生は私が駅まで車で送ろう。」

→ \_\_\_\_\_

4. 「奥様に先生への伝言を頼んでもいいでしょうか。」

→ \_\_\_\_\_

5. 「そのことはお母さまにはもう全部話してある。」

→ \_\_\_\_\_

6. 「このことはお母様にはけっして話さないでください。」

→ \_\_\_\_\_

7. 宿題の提出日を先生に聞いた。

→ \_\_\_\_\_

8. 私は昨日誕生日にもらった新しいCDを全部聞いた。

→ \_\_\_\_\_

9. 家に先生を泊めることができて安心した。

→ \_\_\_\_\_

10. 先生をむかえて夕食会を開いた。

→ \_\_\_\_\_

11. 先生に帰り道を教えた。

→ \_\_\_\_\_

12. 私は毎週フェルナンデス先生の娘さん達に日本語を教えている。

→ \_\_\_\_\_

**BI-3** 例のように変形して、書きかえなさい。

例 報告する ⇒ ご報告する (／ご報告さしあげる)

1. 「明日のパーティーには来ていただけますね。実はぜひ紹介したい人がいるんです。」

→ \_\_\_\_\_

2. 「それは、先ほども説明したとおり、事務所の方で聞いていただかないと私どもには返答できません。」

→ \_\_\_\_\_

3. 「課長は今不在なので、あとで改めて電話してもよろしいでしょうか。」

→ \_\_\_\_\_

4. 「陳さん夫婦を今度一度夕食に招待しようかと思うんだけど。」

→ \_\_\_\_\_

5. 「ご注文の品は必ず五日以内に発送します。」

→ \_\_\_\_\_

6. 「先日はわざわざこのような田舎までお越しくださり、心から感謝しています。」

→ \_\_\_\_\_

7. 「先生、お元気でいらっしゃいますか。私はフランスに帰ってから毎晩大学の授業に出席して日本語を勉強しています。」

→ \_\_\_\_\_

8. 「そのプロジェクトにはぜひ参加するつもりです。」

→ \_\_\_\_\_

**BII 復習**

**BII-1** 次の文を敬語を使って日本語に訳しなさい。

1) Me serait-il possible de vous voir dans le courant de cette semaine ?

---

2) J'aimerais bien parler au directeur du département.

---

3) Pourrais-je passer chez vous samedi prochain dans l'après-midi ?

---

4) Je vous présente notre nouvelle secrétaire, Mlle Picard.

---

5) Je suis vraiment désolé de vous avoir fait attendre.

---

6) Pourrais-je connaître votre nom ?

---

7) Ne vous inquiétez pas. Je transmettrai à vos parents que tout se passe bien ici.

---

**BII-2** 次の文から尊敬語と謙譲語を書き出して、その横に普通の表現を書きなさい。

花田先生が久しぶりに東京にいらっしゃったので、東京に住んでいる教え子達が新幹線のホームで先生をお待ちした。先生はお元気そうだった。一度ホテルに寄って荷物を置きたいとおっしゃったが、石川が「私が車でお部屋までお持ちしますから、ご心配なさらないで下さい」と言うと、お酒好きの先生は「それなら、どこかで一杯やろう」とおっしゃった。そこで、我々はすぐに先生を駅ビルのビアホールにお連れして、一緒にお酒を飲みながら、先生に夜遅くまで我々が学生だった頃の色々な話をして頂いた。私達が店を出たのは十二時過ぎで、そのあと私と石川の二人で先生をホテルの入口までお送り差し上げた。花田先生は、ホテルのエレベータにお乗りになりながら、「ありがとう、ありがとう」と何度もおっしゃった。

例 いらっしゃった → 来た (尊敬語)

_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____
_____	_____	_____

**L2C 丁重表現・丁寧／美化表現**

**CI 練習** テイチョウ 丁重語／ソウ 莊重語

**CI-1** 次の言葉の特に改まった言い方（丁重語／莊重語）を書きなさい。

「(～) します」 \_\_\_\_\_ 「(～て) います」 \_\_\_\_\_  
「あります」 \_\_\_\_\_ 「言います」 \_\_\_\_\_  
「知っています」 \_\_\_\_\_ 「行きます／来ます」 \_\_\_\_\_  
「食べます／飲みます」 \* \_\_\_\_\_ 「いい」 \_\_\_\_\_  
「美しいです」 \_\_\_\_\_ 「暖かい」 \_\_\_\_\_  
「おもしろい」 \_\_\_\_\_ 「なつかしい」 \_\_\_\_\_  
「明日」 あした \_\_\_\_\_ 「今」 いま \_\_\_\_\_ 「今日」 きょう \_\_\_\_\_ 「今度」 こんど \_\_\_\_\_  
「あそこ」 \_\_\_\_\_ 「ここ」 \_\_\_\_\_ 「どこ」 \_\_\_\_\_ 「だれ」 \_\_\_\_\_ 「あの人」 \_\_\_\_\_

**CI-2** 次の文を例にならって書き換えなさい。

例: お茶をお入れしましょうか。 → お茶をお入れいたしましょうか。

1. 質問にお答えします。  
→ \_\_\_\_\_
2. 弟があなたにお話ししたいことがあるそうです。  
→ \_\_\_\_\_
3. 荷物をお持ちしましょうか。  
→ \_\_\_\_\_
4. この仕事は喜んでお引き受けします。  
→ \_\_\_\_\_
5. 先日借りた本をお返しします。  
→ \_\_\_\_\_
6. 山田さんをご紹介します。  
→ \_\_\_\_\_
7. 調査の結果をご報告します。  
→ \_\_\_\_\_
8. できるだけご協力します。  
→ \_\_\_\_\_
9. 近日中にご連絡します。  
→ \_\_\_\_\_
10. 明日、お宅にお電話します。  
→ \_\_\_\_\_

CI-3 次の文を例にならって書き換えなさい。

例 「今、田中は食堂でお昼を食べています。」 → 「今、田中は食堂でお昼を食べております。」

1. 「すぐ近くにコンビニがありますから、夜でも不自由しません。」

→ \_\_\_\_\_

2. 「明日は休日ですから、両替は難しいかもしれません。」

→ \_\_\_\_\_

3. 「私は山田と言います」。 → \_\_\_\_\_

4. 「おじゃまします」。 → \_\_\_\_\_

5. 「このワインは魚料理と一緒に飲むのが一番ですね。」

→ \_\_\_\_\_

6. 「お車が来ました。」 → \_\_\_\_\_

7. 「昨日サンラザール駅で事故があったことは知っています。」

→ \_\_\_\_\_

8. 「今日はルーブル美術館に行きませんか。」

→ \_\_\_\_\_

CI-4 次の動詞は (A) 謙譲語ですか丁寧語ですか。(B) 普通の形は何ですか。

例 「先生のお宅に参りました。」 (A) 丁寧語 (B) 行く

1. 「先週まで仕事で東京におりました。」

→ \_\_\_\_\_

2. 「ようやく、タクシーが参りました。」

→ \_\_\_\_\_

3. 「先ほど社長室に書類を取りに参りました。」

→ \_\_\_\_\_

4. 「先生には明日の授業には出られないと申し上げておいて下さい。」

→ \_\_\_\_\_

5. 「学生達も明日のストは決行されるだろうと申しております。」

→ \_\_\_\_\_

6. 「失礼いたします。」

→ \_\_\_\_\_

7. 「今日はすっかり寝坊いたしました。」

→ \_\_\_\_\_

8. 「あのレストランで夕食をいただきますしょう。」

→ \_\_\_\_\_

9. 「先生のお宅でコーヒーをいただきました。」

→ \_\_\_\_\_

10. 「この車はお酒を飲んだ人が運転ができないようになっております。」

→ \_\_\_\_\_

CI-5 次の文を例にならって書き直さない。

例: 雨が降っています。 → 雨が降っております。

1. 雨が降ってきました。

→ \_\_\_\_\_

2. これから段々寒くなっていきます。

→ \_\_\_\_\_

3. 私の家は中野にあります。

→ \_\_\_\_\_

4. 浴衣が用意してあります。

→ \_\_\_\_\_

5. 公園にはきれいな花がたくさん咲いています。

→ \_\_\_\_\_

6. この庭は本当に広いですね。

→ \_\_\_\_\_

7. あそこに見えるのが東京大学です。

→ \_\_\_\_\_

8. この芝居はとても有名です。

→ \_\_\_\_\_

9. 社長室はこっちです。

→ \_\_\_\_\_

10. このビールはあまり冷たくありませんね。取り替えましょうか。

→ \_\_\_\_\_

**CII 宿題** 次の文を、例のように、尊敬語、謙讓語、丁重語を使って書きかえなさい。

**CII-1a** 例： 明日は何時頃会社に来ますか。 → 明日は何時頃会社にいらっしゃいますか。

- 1) 山口課長、今朝の新聞をもう見ましたか。 → \_\_\_\_\_
- 2) お嬢さんには前に一度会ったことがあります。 → \_\_\_\_\_
- 3) 中村さんはいつ韓国を旅行しましたか。 → \_\_\_\_\_
- 4) 教授の家は横浜の緑区にあります。 → \_\_\_\_\_
- 5) 息子さんの名前は何といますか。 → \_\_\_\_\_
- 6) 奥様は毎晩寝る前にウィスキーを少し飲みます。 → \_\_\_\_\_
- 7) 山形はさくらんぼや樹氷祭りなどが有名です。 → \_\_\_\_\_
- 8) 専務<sup>せんむ</sup>が出張で欧州<sup>ヨーロッパ</sup>へ行っていることは知っています。 → \_\_\_\_\_
- 9) 私は前橋<sup>まへはし</sup>順子<sup>じゆんこ</sup>といます。 → \_\_\_\_\_
- 10) 来週の水曜日また改めて<sup>あらた</sup>詳しい<sup>くわ</sup>話を聞きに来ます。 → \_\_\_\_\_

**CII-1b** 上の文のうち「受身の形」を使って敬意を表せるものを受身の文にしなさい。

- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

**CII-2** 下線部を尊敬語、謙讓語、丁重語に直して、文を書きかえなさい。

テニス部のコーチをして<sup>①</sup>いる花田先生は、もう六十才近いのに学生とよく試合を<sup>②</sup>する元気な先生だ。その先生が階段から落ちて怪我を<sup>③</sup>した。僕達は驚いてお見舞いに行った。奥様が<sup>④</sup>出て来て「部屋に<sup>⑤</sup>いますよ。喜ぶでしょう。」と<sup>⑥</sup>言った。中に上がって「おじゃま<sup>⑦</sup>します。」と声をかけると、先生は「やあ、君達か。」と、こちらを<sup>⑧</sup>見たが、すぐに顔をしかめて「おう痛い。」と<sup>⑨</sup>言った。先生の好きなウィスキーを出して「これを飲んで良くなってください」と言うと、「酒で治れば世話はないよ」とため息を<sup>⑩</sup>ついた。奥様が「何も<sup>⑪</sup>ありませんが、夕食を<sup>⑫</sup>食べて行ってください」と<sup>⑬</sup>言ってくれたが、早々に退散した。

---

---

---

---

---

---

---

---

**CII 宿題**

**CII-1** 例にならって文を書きなさい。

例: お茶を入れましょうか。 → お茶をお入れしましょうか。

1. 質問に答えます。

→ \_\_\_\_\_

2. 弟があなたに話したいことがあるそうです。

→ \_\_\_\_\_

3. 荷物を持ちましょうか。

→ \_\_\_\_\_

4. この仕事は喜んで引き受けます。

→ \_\_\_\_\_

5. 先日借りた本を返します。

→ \_\_\_\_\_

6. 山田さんを紹介します。

→ \_\_\_\_\_

7. 調査の結果を報告します。

→ \_\_\_\_\_

8. できるだけ協力します。

→ \_\_\_\_\_

9. 近日中に連絡します。

→ \_\_\_\_\_

10. 明日、お宅に電話します。

→ \_\_\_\_\_

**CII-2** 次の語に「お」または「ご」をつけて、敬意を表わしたり、丁寧テイネイに表現する言い方にしなさい。

「時間」 _____	「食事」 _____	「住所」 _____
「手紙」 _____	「兄弟」 _____	「仕事」 _____
「両親」 _____	「名前」 _____	「部屋」 _____
「電話」 _____	「研究」 _____	「宅」 _____
「家族」 _____	「留守」 _____	「趣味」 _____
「元気」 _____	「心配」 _____	「満足」 _____

**CII-3** 次の言葉の謙譲語ケンジョゴを書きなさい。

もらう _____	あげる _____
食べる _____	言う _____
見せる _____	会う _____
見る _____	聞く _____
頼む _____	先に帰る _____

**L2D 敬語（総合練習問題）**

**DI-1** 次の文を丁重体の日本語に訳しなさい。

1. 「去年先生が書いた本はこの間読みました。」

---

2. 「あしたの三時過ぎにお客さまの家へ行くということでいいでしょうか。」

---

3. 「ノーベル賞作家の先生（=あなた）に会えて話を聞いたことを本当に光栄に思います。」

---

4. 「申し訳ありません。部下が提出期限をすっかり忘れていて、レポートが遅れています。」

---

5. 「皆にもデザインが気に入ってもらえるといいのだが。」

---

**DI-2** 例にならって会話を完成させなさい。

例: 「御主人はいますか。」 「はい、います。」 → 「御主人はいらっしゃいますか。」 「はい、おります。」

1. 「もっとたくさん食べて下さい。」 「いいえ、もう十分食べました。」

---

2. 「言いたいことがあったら、遠慮なく言って下さい。」 「では言います。」

---

3. 「中川先生を知っていますか。」 「はい、よく知っています。」

---

4. 「あなたは来週も大学へ来ますか。」 「いいえ、来週は来ません。」

---

5. 「あなたは翻訳もしますか。」 「いいえ、私は通訳だけで、翻訳はしません。」

---

**DI-3** 次の文の敬語の使われている部分に線を引きなさい。また、敬語の動詞をもとの形にしなさい。

a. (パーティーで人を紹介する)

「この方は中川さんとおっしゃいます。中川さんは神戸大学の助教授で、先月から一年間の予定でパリにいらっしゃいました。現在パリ大学でご研究をなさっています。先生のご専門は18世紀のフランス文学です。(.....)先生は古いフランス映画がお好きで、よくご覧になっているそうです。スポーツもお好きで、こちらのテニスクラブにお入りになって、休日にはテニスを楽しんでいらっしゃるということです。」

b. (パーティーで自己紹介する)

「初めまして。わたくしは中川と申します。先月の末にフランスへ参りました。これから約一年間、皆様のお世話になります。よろしく願いいたします。フランスでの生活は、私にとってこれが二度目でございます。一度目は十五年前、まだ学生のときでした。今回は妻と子供を連れて来ております。」

c. (学生と先生)

学生：「先生、この本をもうご覧になりましたか。」

先生：「いいえ、まだ読んでいません。」

学生：「とても面白かったです。よろしかったら、お貸しいたしますが。」

先生：「それはありがとう。出来るだけ早く返しますね。」

学生：「いえ、急ぎませんので、どうぞごゆっくりお読みになってください。」

先生：「そうですか。ところで、お兄様は最近どうしておられますか。」

学生：「兄は先月から少し身体の調子を悪くして、今実家の方に戻っております。」

この間の電話でも、会社に復帰できるまでまだしばらくかかりそうだと申しておりました。」

先生：「そうでしたか。それは大変ですね。」

**DII- 練習**

**DII-1** 次の文を「(～て) くださる」「(～て) さしあげる」「(～て) いただく」を使って訳しなさい。

1) M. Nakata a acheté, comme cadeau, une peluche à ma fille.

\_\_\_\_\_

2) Nous avons corrigé la rédaction de Mme Robert.

\_\_\_\_\_

3) Nous sommes arrivés en retard, mais M. Yokoyama nous attendait.

\_\_\_\_\_

4) Comme j'allais être en retard, j'ai demandé à Mme Dupuis de rentrer avant moi (et elle est rentrée).

\_\_\_\_\_

6) Voulez-vous nous prendre en photo, s'il vous plaît ?

\_\_\_\_\_

7) Madame a eu la gentillesse de nous prévenir par téléphone que vous arriveriez avec un peu de retard.

\_\_\_\_\_

**DII-2** 例にならって文を作りなさい。

例: あの書類はうちの者がお宅までお持ちしましたでしょうか。(大西課長)

→ はい、大西課長に持って来て頂きました。 → はい、大西課長がお持ちくださいました。

1. ガーデン・パーティーにはお友達の皆様も忘れずにお招きしてありますでしょうか。(新田部長)

→ \_\_\_\_\_

→ \_\_\_\_\_

2. 今年のフランス映画祭は盛況でしたか。(大勢のお客様)

→ \_\_\_\_\_

→ \_\_\_\_\_

3. 上田さん、あちらの浅田教授はもうご存知ですか。(中原先生)

→ \_\_\_\_\_

→ \_\_\_\_\_

4. 皆様にも祭りの準備についての説明がありましたでしょうか。(町内会の方)

→ \_\_\_\_\_

→ \_\_\_\_\_

5. PTA の会合についての連絡は阿部さんのほうへもちゃんといっておりますでしょうか。(北野さん)

→ \_\_\_\_\_

→ \_\_\_\_\_

**DII-3** 例にならって文を作りなさい。

- 例: また近いうちにぜひ来て下さい。  
→ また近いうちにぜひお出でになってください。  
→ また近いうちにぜひお出でください。  
⇒ それでは、またお邪魔させていただきます。

1. 部長にはただ今お取次ぎできません。こちらでしばらく待って下さい。

- \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_  
⇒ \_\_\_\_\_

2. 主人は今留守なので、また後で掛け直して頂けませんか。

- \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_  
⇒ \_\_\_\_\_

3. コピー機はそちらのものを自由に使って下さい。

- \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_  
⇒ \_\_\_\_\_

4. ずいぶん冷えますね。どうぞ、お茶でも飲んでください。

- \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_  
⇒ \_\_\_\_\_

5. もう遅いですから、今晚は家に泊まって下さい。

- \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_  
⇒ \_\_\_\_\_

6. これは最近出版した日本の寺の写真集です。よかったら見て下さい。

- \_\_\_\_\_  
→ \_\_\_\_\_  
⇒ \_\_\_\_\_

**DII-4** 次の文中の敬語について説明しなさい。また、かっこの言葉を正しい敬語の形にしなさい。

(デパートのアナウンス)

本日は夜八時まで営業しておりますので、ごゆっくりとお買い物を(楽しむ: )。ただ今、紳士服、婦人服売場におきましては、春のファッション・セールを開催しております。また地階食料品売場におきましては、全国の春の味覚をご用意いたしておりますので、ぜひ(利用する: )ませ。また、お子様連れのお客様は、エスカレーターをご利用の際、必ずお子様のお手をひいて(乗る: )ようお願い致します。

(旅館の従業員)

おや、雨が降りそうですね。傘を取って参りますので、こちらで少々(待つ: )。・・・お客様、お待たせいたしました。どうぞ、この傘を(使う: )。駅までの道順はこの地図を(見る: )。では、金沢へお越しの際は、またぜひ(寄る: )ませ。

**DII-5** 次の会話を敬語を使って書き直しなさい。

A: あなたの主人が病気だと聞きましたが、その後はどうですか。

B: おかげさまで大分元気になってきました。一時は熱が高くて、私も心配しましたが、お医者さんに来てもらって、薬を飲んだら、熱も下がりました。

A: それは良かったですね。私は今まで仕事が忙しくて、お見舞いに行こうと思いながら、つい失礼してしまいました。早く回復して一日も早く会社に出て来られるよう、祈っています。よろしく言って下さい。

B: 有難うございます。主人にそう言います。

**DII-6** 次の会話文のカッコ( )の中の語を適切な言い方に直しなさい。

1) (電話で)

学生:「私は(田中だ: )。山本先生は(いる: )か。」  
山本先生の奥さん:「今(いない: )。」  
学生:「(そうか: )。何時頃(帰る: )か。」  
山本先生の奥さん:「(そうね: )。一時間後には(戻る: )。」  
学生:「(わかった: )。また電話すると(伝えてくれ: )。」

2) (店で)

店員:「(客: )、この冷蔵庫は、いつ(届けよう: )か。」  
客:「明日の午前中に(届けろ: )。」  
店員:「では、明日の朝9時に(行く: )。」



**DIII 宿題**

**DIII-1** ( ) の中の言葉を適当な敬語に直さない。 [ ] の中の内容を自然な日本語に直さない。

高橋先生

パリにもやっと春が来て、少しずつ暖かくなって<sup>①</sup> (きました)。日本では今、桜が咲き、皆がお花見を楽しんでいる頃だろうと思います。先生がパリを<sup>②</sup> (発って) からもう半年以上になりますが、元気で<sup>③</sup> (いる) でしょうか。先生もご存知のように、こちらの大学ではもうすぐ授業が終わって試験が始まります。私もそろそろ試験の準備を始めなければならないのですが、天気が良いので勉強しないで毎日外に遊びに出かけています。

それから、この間は日本から歌舞伎についての本を何冊も送って<sup>④</sup> (もらって)、本当に<sup>⑤</sup> (有難う)。フランスでは買えない本なので、大切に<sup>⑥</sup> (読んでいる)。

さて、[aujourd'hui, je vous écris pour vous demander un service. En effet, j'envisage d'aller au Japon avec ma soeur cet été. Je voudrais à cette occasion à tout prix aller voir un kabuki au Théâtre National de Tokyo. Aussi, je me demandais si vous ne pourriez pas nous réserver les places. J'ai essayé d'acheter les billets par internet, mais on ne peut pas en acheter de l'étranger. Je suis très gênée de vous déranger, mais auriez-vous la bonté d'en acheter deux ?] どうか、よろしく願いいたします。

先生はこの夏は東京に<sup>⑦</sup> (いるか)。 私達は東京には八月の十日から一週間ほど滞在しますので、その間に先生に<sup>⑧</sup> (会えると) 嬉しく思います。また、フランスの物で欲しい物がございましたら、<sup>⑨</sup> (言って) 下さい。こちらからお持ちいたします。

それでは、お返事<sup>⑩</sup> (待っている)。お体にはどうか十分お気をつけ下さい。

コリーヌ・ワロン

- ① (きました) \_\_\_\_\_
- ② (発って) \_\_\_\_\_
- ③ (いる) \_\_\_\_\_
- ④ (もらって) \_\_\_\_\_
- ⑤ (有難う) \_\_\_\_\_
- ⑥ (読んでいる) \_\_\_\_\_
- ⑦ (いるか) \_\_\_\_\_
- ⑧ (会えると) \_\_\_\_\_
- ⑨ (言って) \_\_\_\_\_
- ⑩ (待っている) \_\_\_\_\_

[texte en japonais]

---



---



---



---



---



---



---



---

**DIII-2** 適切な敬語を使って以下の会話を日本語に直しなさい。

[1] <entre deux connaissances d'un certain âge, qui ne sont pas très proches>

A: Puis-je vous emprunter ce livre de Sôseki ?

B: Oui, bien sûr. Etudiez-vous la littérature japonaise ?

A: Oui, j'étudie particulièrement la littérature moderne. Quand est-ce que je dois vous rendre ce livre ?

B: Vous me le rendez à la fin de la semaine prochaine.

A: Très bien. Serez-vous à la maison dimanche ?

B: Je pense y rester le matin.

A: Alors, je viendrai chez vous le dimanche 7 mai pour vous rendre votre livre.

[2]

M. AOKI : Allo! Suis-je bien chez Monsieur Ishii ?

Mme ISHII : Oui, Monsieur.

M. AOKI : Ici, Monsieur Aoki de la Banque de Tokyo. Monsieur Ishii est-il chez lui ?

Mme ISHII : Oh, c'est Monsieur Aoki ?

Je vous remercie vivement de tout ce que vous faites toujours pour mon mari.

Il n'est pas là en ce moment. Si vous voulez, il vous téléphonera dès son retour.

M. AOKI : Malheureusement, je ne suis pas chez moi. A quelle heure votre mari reviendra-t-il ?

Mme ISHII : Il reviendra au plus tard à trois heures.

M. AOKI : Alors, je lui téléphonerai vers trois heures et demie.

Mme ISHII : Entendu. Au revoir, Monsieur.

M. AOKI : Au revoir, Madame.

[3]

A: Connaissez-vous Monsieur le Professeur Yamaguchi de l'Université de Tôkyô ?

B: Non, je ne le connais pas, mais j'ai souvent entendu parler de lui. C'est un professeur très connu qui fait des recherches sur la littérature française du XVIIe siècle, n'est-ce pas ?

A: Oui, c'est exact.

B: J'ai lu quelques-uns de ses livres. J'aimerais bien le rencontrer un jour et lui poser des questions, car moi-même je m'intéresse à la littérature française.

A: Voulez-vous que je vous présente à lui ? Monsieur Yamaguchi viendra à notre prochaine réunion de littérature française.

B: Je vous en serai reconnaissant.

**DIII-3** 次の手紙は東京に留学したマリアさんがスペインに住む友達の文子さんに書いた手紙です。  
この手紙をマリアさんが昔の自分の日本語の先生（吉川先生）に書くという想定で書き直しなさい。

文子さんへ

文子さん、お元気ですか？東京でも暑かった夏がやっと終わって朝晩がだんだん涼しくなってきました。きっともうバルセロナでも秋の気配が感じられる頃でしょう。文子さんはどんな夏を過しましたか？今年も家族でどこかへ行ったのかな。私は初めて日本のうだるような熱帯夜や台風などをこちらで体験しました。

それにしても早いものですね。四月に日本へ来てからもう半年近く経ってしまいました。もう少し早く手紙を出そうと思っていたのにすっかり遅くなっちゃってごめんなさい。スペインを出る前は文子さんには色々とお世話になったけど、もう日本の生活にもすっかり慣れたし、友達もたくさん出来たから安心して下さいね。特に、日本の食事は、文子さんが言ったとおり、スペイン人の口には合うよみたいです。大好物の焼き鳥の他にも日本にはおいしいものが山ほどあることを発見。持って来たジーンズがあつという間に入らなくなってしまいました。（これからの減量が大変・・・）

ところで、先週の土曜日は、友達の御両親に東京国立劇場へ歌舞伎を見に連れて行ってもらったんですよ。歌舞伎は私が日本で一番見たかったものの一つだったから大感激でした。この友達は古田孝之くんって言うんだけど、彼の家族にはいつもお世話になっていて、よく家で夕食をご馳走になったり、週末に観光地に連れて行ってもらったりしています。文子さんがいつも「日本人は外国人には親切だ」と言っていたわけが、日本に来てから私にもよく分かりました。外国生活だからもちろん嫌な思いをすることもよくあるけど、困ったときはいつも誰かが助けてくれます。

さて、今年のクリスマスには、孝之くんがスペインに来たいと言うので、私も一緒に一度帰国するつもりです。その機会にぜひ一度二人で文子さんのところに行きたいと思っています。まだ少し先のことだからはっきりとした予定は分からないけど、この冬また会って一緒に色々な話しができるのを今から楽しみにしています。

それでは季節の変わり目なので、風邪など引かないよう気をつけてください。  
ご主人のカルロスさんにもよろしく。

平成十八年 九月二十日  
マリア・ザパロ